



せいほう



久留米市立青峰小学校
校長 森 勝之

『子どもたちにしあわせを運ぶチョコレート』

『子どもたちにしあわせを運ぶチョコレート』という本は、8年前の2月14日に出版されました。著者は、児童労働の撤廃に取り組むNPO法人ACE（エース）の事務局長を務められている白木朋子さん。甘いチョコレートの裏側にある、ほろ苦い現実を語りかけている本書の一部を紹介します。



カカオ輸出国ガーナの実態



チョコレートの原料は、カカオ豆。日本は、カカオの輸入が多い国ですが、日本が輸入するカカオのほぼ8割はガーナから入ってきています。ガーナは西アフリカにあって、気温が高く降水量も多く、カカオの栽培に適している国です。

アフリカ諸国の中では、ガーナは「優等生」と言われるほど発展している国ですが、経済格差が大きくて、カカオ農園で働かざるを得ない子どもたちが、まだたくさんいます。

『子どもたちにしあわせを運ぶチョコレート』では、そんな子どもの声が紹介されています。

アフリカのガーナで暮らす15歳のゴッドフレッドくんは、7歳でお父さんを亡くし、家族を支えるため9歳からカカオ農園で働きはじめました。…「まるで強制労働のようでした。しかし、ぼくには家族を支えるために仕事をする以外に他に選択肢がなかったのです。病気になっても、疲れたとか休みたいと思っても、それを口に出すことさえできませんでした。ほかの子どもたちが学校へ通っているのに、自分は働かなければならないことを、とても悲しく思っていました。」



…朝5時、誰よりも早く農園に行き、カカオを収穫し、集め、運ぶ毎日。カカオは頭に載せて運びますが、とても重くて、頭から首、背中、腰、脚まで全身が痛くなると言います。

児童労働は減ってきていますが…



本書を出版したNPO法人ACEのホームページを見ると、世界各国の努力によって、児童労働者の数は減ってきています。ILO（国際労働機関）の発表では、2億1500万人いた児童労働者数が2021年には、1億6000万人になっているそうです。しかし、まだ努力が必要な数字です。

私たちにできることは



本書では、私たちにできることとして、フェアトレード商品の購入が推奨されています。左のマークが認証ラベルです。

フェアトレードは、途上国の原料や製品を、労働に見合う適正な価格で購入して、生産者の生活改善と自立を目指す仕組みです。

また、日本の企業の取組として、チョコレートの製品によっては、＜1チョコ for 1マイル＞運動が付いているものもあるそうです。この運動は、製品のチョコレートが写っている画像を投稿すれば1円寄付されるというものです。カカオ農園で子どもたちが過酷な労働を強いられることがなくなる日を目指したいものです。



「保護者アンケート」結果について

昨年末には、本年度の教育活動について、お子様の姿を通した「保護者アンケート」にご協力をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいたご回答の集計結果について、下記のようにお知らせいたします。

生活アンケート(4段階評価)結果より … 「4:いつもできている」「3:だいたいできている」回答【%】

お子様の姿	評価
① 家での学習に自分から取りかかり、最後まで行っている。	66%
② 学校でわかったことやできたことを家で話している。	77%
③ 学校でうまくできたことを話すとき、うれしそうにしている。	89%
④ 家族や地域の方に自分からあいさつや返事ができている。	77%
⑤ 相手の気持ちを考えることができますか。	68%
⑥ 正しい言葉遣いができている。	50%
⑦ 失敗やできなかったことを誰かのせいにせず、次をがんばっている。	69%
⑧ 思い通りにならなくても、あきらめずに最後まで努力している。	59%
⑨ きまりを守って生活することができている。	68%

- 「③学校でうまくできたことを話すとき、うれしそうにしている。」については、90%程度の評価となっており、家庭でのコミュニケーションがとれている様子がうかがえます。
- 「②学校でわかったことやできたことを家で話している。」「④家族や地域の方に自分から挨拶や返事ができている。」については、80%程度の評価となっています。授業の中で「分かった」「できた」と実感できていることや、学校の重点目標の1つのあいさつができていることはよいことだと思います。
- 「⑥正しい言葉遣いができている。」「⑧思い通りにならなくても、あきらめずに最後まで努力している。」についての肯定的評価が60%未満となっています。“言葉遣い”については、時間・場所・目的にあった言葉遣いであるかを大人と子どもが日常的に心がけること、また、“あきらめずに努力する”ことについては、大人と子どもが目標や計画を共有する等、学校や家庭で連携を図ることが大切だと考えます。

上記の結果を受け、3学期の学校生活を充実させていくとともに、次年度の目標や重点を考えていく上で参考にさせていただきます。家庭でも、引き続きお子さんとの積極的なコミュニケーションや励ましをお願いします。

2月の行事予定

- 1日(水) 6年社会見学(八女市・大牟田市)
- 3日(金) 児童朝会
- 11日(土) 建国記念の日
- 15日(水) 個人面談 ~17日(金)
- 16日(木) PTA役員会・理事会
- 19日(日) 青少年育成駅伝大会
- 23日(木) 天皇誕生日

